

## 実行委員会を開催 1年間の事業を確認



あいさつをする宮澤市長

市制施行10周年記念事業実行委員会の第1回会議が4月21日、市役所本庁舎で行われました。当日は、市商工会や市議会などの代表者に宮澤市長から委員委嘱書が手渡されました。実行委員長を務める宮澤市長は「市民の皆さんと行政が力を合わせて記念事業を盛り上げ、市の一体感の醸成や地域の活性化に役立てていきたい」とあいさつしました。本年度1年間、市民の皆さんと記念事業を行っていきます。

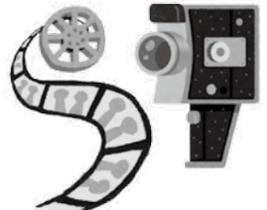
園政策経営課 TEL 71・2401 FAX 71・5155

## 6～7月開催記念事業ピックアップ

### 市民提案

#### あづみのフィルムアーカイブ事業 市内各地（6月～3月）

各家庭等に眠る8ミリフィルムを地域の映像史料として振り返り、かつて営まれていた安曇野市の暮らしや文化風習を映像でよみがえらせます。収集した映像、音源は、地域史料として活用します。



### 市主催

企画展  
「興味津々あづみのFOOD」展  
豊科郷土博物館（6月27日～8月30日）

安曇野で伝えられてきた食やそれに関わる暮らしを紹介し、安曇野の伝統食・地域食を見つめ直すとともに、これからの食や暮らしの可能性を探ります。

### 市主催

企画展  
「うるしのみらい～高橋節郎に続く人々～」展  
安曇野高橋節郎記念美術館（7月18日～9月13日）

名誉市民・故高橋節郎さんが育て、現在国内の美術系大学で教壇に立つ芸術家と、その愛弟子の若手作家の作品を展示し幅広い漆表現を紹介します。

## その他の記念事業（6～7月の予定）

開催時期	事業名	開催場所
6月7日	第1回信州安曇野ハーフマラソン (関連記事4ページ)	豊科南部総合公園 (スタート・フィニッシュ)
7月下旬～1月下旬(予定)	プレミアム商品券の発行 (次回6月3日号に詳細掲載)	市内登録店
6月6日・7日	第1回信州安曇野ハーフマラソン友好都市選手招待	マラソン会場他
6月14日	穂高地域地区公民館対抗球技大会(市) バレーボール・ソフトボール	穂高会館、有明運動場他
6月19日～6月30日	信州安曇野あやめまつり(市民)	龍門淵公園、あやめ公園
6月28日	第6回安曇野市民スポーツ祭(市) 開会式・ソフトバレーボール マレットゴルフ(7月4日)、硬式テニス(7月20日)	堀金総合体育館他体育施設
7月1日～20日(受付) 10月17日～11月15日(展示)	第4回そば猪口アート公募展(市)	安曇野高橋節郎記念美術館
7月4日	ハーモニックコンサート(市民)	本庁舎
7月4日	市民大学講座特別編(市)	堀金総合体育館
7月5日	みんなでスポーツin常念(市)	堀金多目的屋内運動場他
7月5日	あやめスポーツ大会(市)	龍門淵公園運動広場他
7月7日	第4回あづみ野テレビカップゴルフ大会(市民)	あづみ野カントリークラブ
7月11日	安曇野市男女共同参画フォーラム(市)	穂高会館
7月12日	安曇野市防災講演会(市)	堀金総合体育館
7月25日	あづみ野祭り(市民)	豊科駅前周辺

(市民)市民の皆さんが、例年開催する事業に「市制施行10周年記念」の冠を付けて行う事業、(市)市が例年開催する事業に「市制施行10周年記念」の冠を付けて行う事業、(市民提案)市民の皆さんが自主的に活動を行う活動に補助金により支援する事業(上限50万円、100%補助)や市民の皆さんと協働で行う事業

## 三郷地域の水源転換工事が完了

市が平成24年度から進めてきた三郷地域の水道水の水源転換事業が完了し、通水式が4月17日、豊科高家の真々部配水場で行われました。当日は、市や市議会の関係者20人が出席。宮澤市長はあいさつで「安全安心な飲料水の安定供給に向け、努力していきたい」と話しました。三郷地域ではこれまで飲料水

の約6割を黒沢川の表流水でまかなってきましたが、濁水や大雨などにより取水ができなくなりました。平成23年には集中豪雨や台風の影響で水道水が濁るなど、市民生活に大きな影響を及ぼしました。今回の水源転換工事は、水源を安定的な地下水に切り替



今回整備した野沢水源ポンプ場(三郷温)

え、新たな井戸からの取水と真々部配水系の余剰水を三郷小倉地域へ送ることで必要な水量を確保しました。本管総延長は12・6キロメートルで豊科高家から三郷小倉地域まで3カ所のポンプを使い送水します。全体事業費は約23億円で主な財源に県の補助や合併特例債などを活用しています。

## 市内初のラウンドアバウト交差点「本村円」が開通

市が整備を進めてきたラウンドアバウト交差点(信号機のない円形交差点)が完成し、開通式典が4月15日、豊科地域本村区と堀金地域中堀区の境にある現地で行われました。当日は、市関係者や地権者など約70人が出席。宮澤市長は「開通により、交通安全対策の一層の向上と、市内のランドマーク



式典後、通り初めが行われた

としての役割に期待したい」とあいさつしました。式典後には、交差点の愛称である「本村円」を命名した穂高南小学校4年生の皆さんを対象に講習会も開かれ、安曇野警察署の担当者から通行方法などを学びました。整備した交差点は、以前から見通しが悪く改善要望があ

り、信号機の設置も難しいことから、信号機が不要で、事故防止や渋滞緩和などに効果があるとされるラウンドアバウト交差点を市内では初めて採用しました。今後、堀金地域と豊科地域間のアクセス向上などへの効果が期待されます。



横断方法を学ぶ穂高南小の皆さん